

CONSOLIDATED FINANCIAL RESULTS

2025年3月期 第1四半期 決算説明会

三菱電機株式会社

2024/07/31



目次

1. 今回のポイント	P2
2. 24年度 第1四半期 実績	P4
3. 24年度 業績見通し	P16
4. 補足情報	P18
4-1.部門別売上高・営業損益	P19
4-2.部門別売上高・営業損益（業績見通し）	P20
4-3.量産系事業の受注推移	P21

1 今回のポイント

今回のポイント

- 24年度1Qは、売上高 1兆2,864億円(前年同期比 +661億円)、営業利益 586億円(前年同期比 △23億円)
 - 為替円安影響に加え、インフラの増などにより売上高は過去最高を更新。
 - 営業利益は、FAシステムの規模減や素材などの調達コスト上昇影響により、前年並みの水準。

- 24年度の業績見通しは、売上高 5兆3,900億円(前回見通し比 +900億円)、営業利益 4,000億円(前回見通しを変更しない)
 - FAシステムでの市況回復時期見直し影響を織り込む一方、為替条件の見直しなどにより、売上高は上方修正。
 - 調達コスト上昇影響などを踏まえた価格改善の取組みなど、業績確保に向けた取組みを着実に実施していく。

2

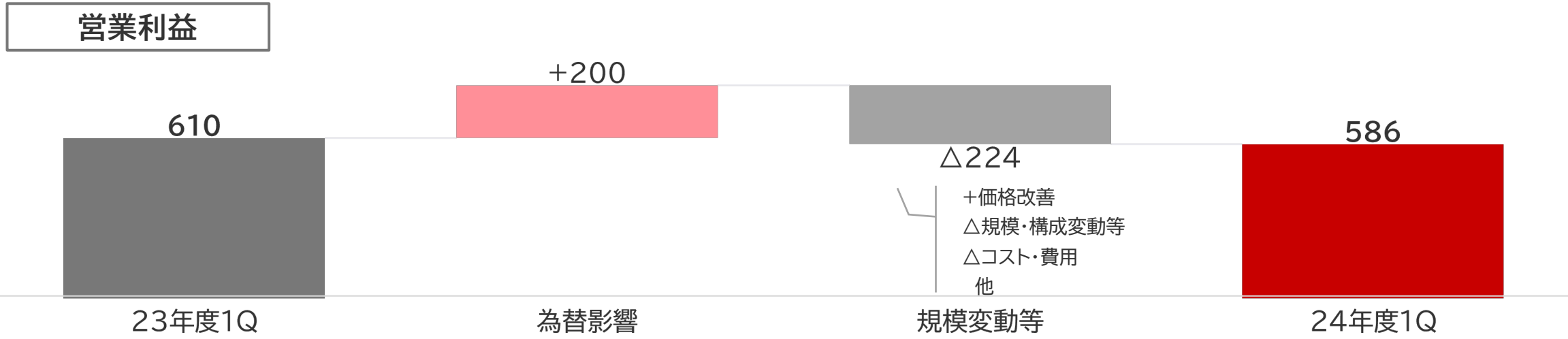
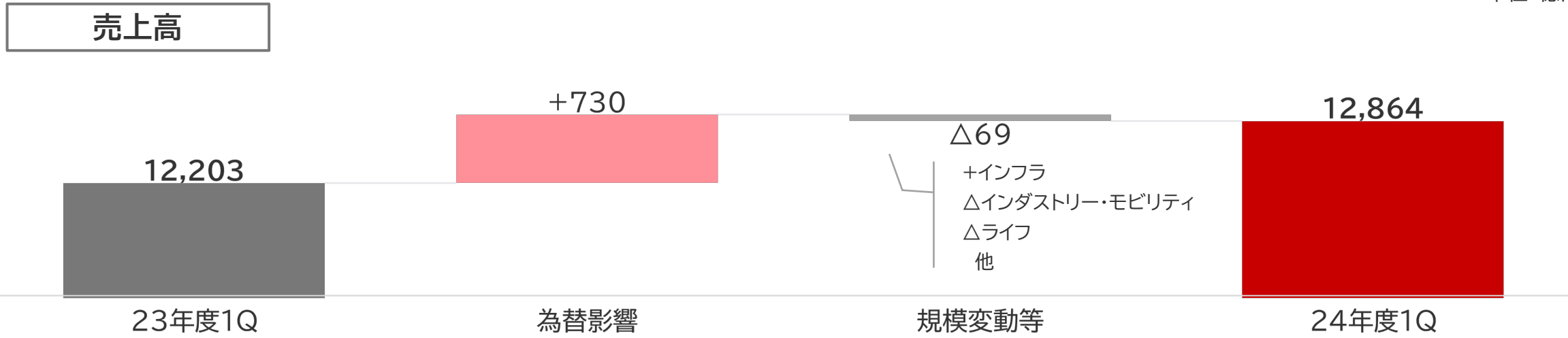
24年度 第1四半期 実績

連結決算概況（1Q）

単位:億円	23年度1Q	24年度1Q	前年同期比	
売上高	12,203	12,864	+661	105%
営業利益	610	586	△23	96%
営業利益率	5.0%	4.6%	△0.4pt	-
税引前四半期純利益	768	761	△7	99%
親会社株主に帰属する四半期純利益	578	491	△86	85%
	米ドル ユーロ 人民元	140円 152円 19.7円	158円 170円 21.8円	

売上高・営業利益の変動内訳（1Q）

単位：億円



連結損益計算書（1Q）

単位:億円	23年度1Q		24年度1Q		前年同期比
売上高	12,203	100.0%	12,864	100.0%	+661
売上原価	8,672	71.1%	9,135	71.0%	+463
販売費及び一般管理費	2,904	23.8%	3,160	24.6%	+255
その他の損益（△損失）	△ 15	△0.1%	18	0.2%	+33
営業利益	610	5.0%	586	4.6%	△23
金融収益・費用（△費用）	85	0.7%	118	0.9%	+32
持分法による投資利益	72	0.6%	56	0.4%	△16
税引前四半期純利益	768	6.3%	761	5.9%	△7
法人所得税費用	153	1.3%	217	1.7%	+64
四半期純利益	615	5.0%	543	4.2%	△71
親会社株主に帰属する四半期純利益	578	4.7%	491	3.8%	△86

連結財政状態計算書

単位:億円	23年度末	24年度1Q末	前年度末比
資産 計	61,673	62,050	+377
現金及び現金同等物	7,653	8,162	+508
売上債権・契約資産	14,085	12,303	△1,781
棚卸資産	12,534	13,085	+551
有形固定資産	9,626	9,629	+3
負債 計	23,009	22,632	△376
社債・借入金(リース負債除く)	2,412	2,362	△50
借入金比率	3.9%	3.8%	△0.1pt
資本 計	38,664	39,418	+754
親会社株主に帰属する持分	37,393	38,072	+679
親会社株主帰属持分比率	60.6%	61.4%	+0.8pt

- 資産は、前年度末比+377億円増加。うち、棚卸資産は、空調・家電事業での在庫消化による減少はあるも、個産系事業での受注工事進捗による増加等により、前年度末比+551億円増加(為替影響+386億円含む)。
- 資本は、前年度末比+754億円増加。うち、親会社株主に帰属する持分は、株主への配当△627億円による減少はあるも、四半期純利益+491億円、海外子会社の純資産の為替換算等+823億円の増加等により、前年度末比+679億円増加。

連結キャッシュ・フロー計算書（1Q）

単位:億円	23年度1Q	24年度1Q	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	912	1,838	+926
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 408	△ 637	△228
フリー・キャッシュ・フロー	503	1,201	+698
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 768	△ 935	△167
現金及び現金同等物の期末残高	6,426	8,162	+1,736

- 営業キャッシュ・フローは、棚卸資産の投入減少+615億円、売上債権の減少+433億円を主因に、前年同期比+926億円の収入増加。
- 投資キャッシュ・フローは、関係会社株式取得などに伴う有価証券等の取得の増加△113億円、有形固定資産の取得の増加△88億円を主因に、前年同期比△228億円の支出増加。

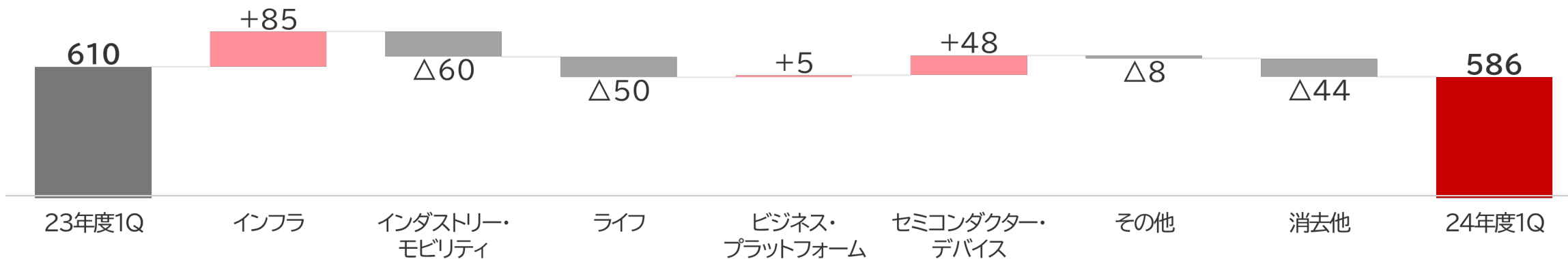
売上高・営業利益のセグメント別増減（1Q）

単位：億円

売上高



営業利益



(注) 24年度より、報告セグメントの業績をより適切に評価するため、全社の収益及び費用の配賦方法を変更しております。なお、23年度のセグメント情報についても、この変更を反映したものに組み替えて表示しています。

セグメント別実績（1Q）：インフラ

単位：億円

インフラ	売上高(前年同期比)	営業利益(前年同期比)	営業利益率(前年同期比)	売上高		営業利益	
	2,173(+288)	37(+85)	1.7%(+4.3pt)				
社会システム	売上高(前年同期比)	営業利益(前年同期比)	営業利益率(前年同期比)				
	794(+12)	△0(+20)	△0.0%(+2.7pt)	782	794	△21	△0
				1Q	1Q	1Q	1Q
				23年度	24年度	23年度	24年度
電力システム	売上高(前年同期比)	営業利益(前年同期比)	営業利益率(前年同期比)				
	837(+144)	37(+28)	4.5%(+3.2pt)	693	837	9	37
				1Q	1Q	1Q	1Q
				23年度	24年度	23年度	24年度
防衛・宇宙システム	売上高(前年同期比)	営業利益(前年同期比)	営業利益率(前年同期比)				
	541(+131)	0(+36)	0.0%(+9.0pt)	409	541	△36	0
				1Q	1Q	1Q	1Q
				23年度	24年度	23年度	24年度

(*) UPS: Uninterruptible Power Supply / 無停電電源装置

(注) 24年度より、報告セグメントの業績をより適切に評価するため、全社の収益及び費用の配賦方法を変更しております。なお、23年度のセグメント情報についても、この変更を反映したものに組み替えて表示しています。

セグメント別実績（1Q）：インダストリー・モビリティ

単位：億円

インダストリー・モビリティ	売上高(前年同期比)	営業利益(前年同期比)	営業利益率(前年同期比)	売上高		営業利益	
	4,004(Δ100)	154(Δ60)	3.9%(Δ1.3pt)				
FAシステム	売上高(前年同期比)	営業利益(前年同期比)	営業利益率(前年同期比)				
	1,668(Δ306)	51(Δ234)	3.1%(Δ11.4pt)	1,974	1,668	285	51
				1Q	1Q	1Q	1Q
				23年度	24年度	23年度	24年度
自動車機器	売上高(前年同期比)	営業利益(前年同期比)	営業利益率(前年同期比)				
	2,336(+205)	103(+174)	4.4%(+7.7pt)	2,130	2,336	Δ71	103
				1Q	1Q	1Q	1Q
				23年度	24年度	23年度	24年度

(*) ADAS:Advanced Driver Assistance System / 先進運転支援システム

(注) 24年度より、報告セグメントの業績をより適切に評価するため、全社の収益及び費用の配賦方法を変更しております。なお、23年度のセグメント情報についても、この変更を反映したものに組み替えて表示しています。

セグメント別実績（1Q）：ライフ

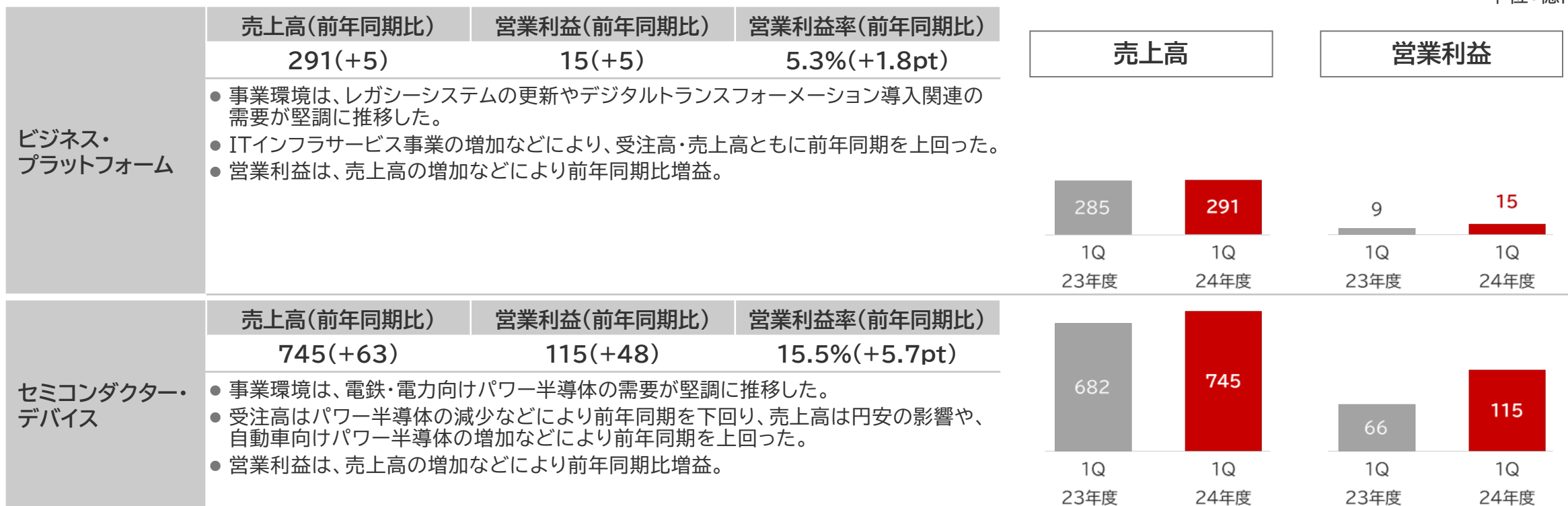
単位：億円

ライフ	売上高(前年同期比)	営業利益(前年同期比)	営業利益率(前年同期比)	売上高		営業利益	
	5,552(+347)	356(Δ50)	6.4%(Δ1.4pt)				
ビルシステム	売上高(前年同期比)	営業利益(前年同期比)	営業利益率(前年同期比)				
	1,524(+116)	91(+34)	6.0%(+2.0pt)	1,407	1,524	56	91
				1Q	1Q	1Q	1Q
				23年度	24年度	23年度	24年度
空調・家電	売上高(前年同期比)	営業利益(前年同期比)	営業利益率(前年同期比)				
	4,028(+231)	265(Δ85)	6.6%(Δ2.6pt)	3,797	4,028	350	265
				1Q	1Q	1Q	1Q
				23年度	24年度	23年度	24年度

(注) 24年度より、報告セグメントの業績をより適切に評価するため、全社の収益及び費用の配賦方法を変更しております。なお、23年度のセグメント情報についても、この変更を反映したものに組み替えて表示しています。

セグメント別実績（1Q）：ビジネス・プラットフォーム/セミコンダクター・デバイス

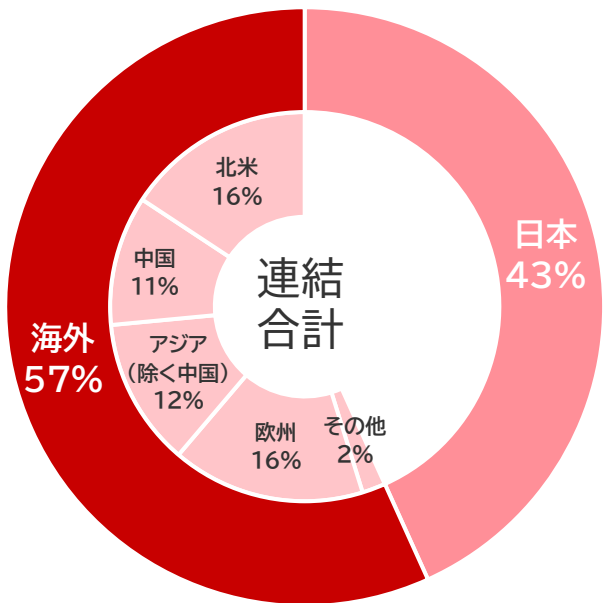
単位：億円



(注) 24年度より、報告セグメントの業績をより適切に評価するため、全社の収益及び費用の配賦方法を変更しております。なお、23年度のセグメント情報についても、この変更を反映したものに組み替えて表示しています。

向先地域別売上高（1Q）

24年度1Q



FAシステム

年度	北米	中国	アジア(除く中国)	欧州	日本
23年度 1Q	6%	21%	22%	7%	44%
24年度 1Q	7%	25%	19%	7%	42%

空調・家電

年度	北米	中国	アジア(除く中国)	欧州	その他	日本
23年度 1Q	16%	8%	12%	32%	3%	30%
24年度 1Q	16%	7%	14%	31%	4%	29%

単位:億円	23年度 1Q	24年度 1Q	前年同期比	
日本	5,354	5,563	+209	104%
海外	6,848	7,301	+452	107%
北米	1,695	2,022	+327	119%
中国	1,369	1,387	+18	101%
アジア(除く中国)	1,616	1,578	△37	98%
欧州	1,970	2,063	+92	105%
その他	196	249	+52	127%
連結合計	12,203	12,864	+661	105%

3

24年度 業績見通し

24年度 業績見通し

単位:億円	23年度	24年度 前回見通し ^(*1)	24年度 見通し	前年度比	前回見通し比	変動内訳 (前回見通し比)
売上高	52,579	53,000	53,900	103%	+900	・為替影響 +1,940 ・規模変動等 Δ1,040
営業利益	3,285	4,000	4,000	122%	-	・為替影響 +550 ・規模・構成変動等 Δ550
営業利益率	6.2%	7.5%	7.4%	+1.2pt	Δ0.1pt	
税引前当期純利益	3,658	4,300	4,300	118%	-	
親会社株主に帰属する当期純利益	2,849	3,150	3,150	111%	-	
	23年度	24年度 前回見通し ^(*1)	24年度 2Q以降	想定 為替感応度 ^(*2) (年間)		
				売上高	営業利益	
為替レート	米ドル	145円	150円	約50億円	売上高の約1/4	
	ユーロ	158円	160円	約40億円	売上高の約1/3	
	人民元	20.2円	20.5円	約25億円	売上高の約1/3	

(*1)前回:2024年4月26日

(*2)1円変動(人民元は0.1円)による影響

4

補足情報

部門別売上高・営業損益（1Q）

単位:億円	23年度1Q			24年度1Q			前年同期比		
	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率
インフラ	1,885	△ 48	△2.6%	2,173	37	1.7%	+288	+85	+4.3pt
社会システム	782	△ 21	△2.7%	794	△ 0	△0.0%	+12	+20	+2.7pt
電力システム	693	9	1.3%	837	37	4.5%	+144	+28	+3.2pt
防衛・宇宙システム	409	△ 36	△9.0%	541	0	0.0%	+131	+36	+9.0pt
インダストリー・モビリティ	4,105	214	5.2%	4,004	154	3.9%	△100	△60	△1.3pt
FAシステム	1,974	285	14.5%	1,668	51	3.1%	△306	△234	△11.4pt
自動車機器	2,130	△ 71	△3.3%	2,336	103	4.4%	+205	+174	+7.7pt
ライフ	5,204	407	7.8%	5,552	356	6.4%	+347	△50	△1.4pt
ビルシステム	1,407	56	4.0%	1,524	91	6.0%	+116	+34	+2.0pt
空調・家電	3,797	350	9.2%	4,028	265	6.6%	+231	△85	△2.6pt
ビジネス・プラットフォーム	285	9	3.5%	291	15	5.3%	+5	+5	+1.8pt
-semiconductor・デバイス	682	66	9.8%	745	115	15.5%	+63	+48	+5.7pt
その他	1,986	39	2.0%	2,027	30	1.5%	+40	△8	△0.5pt
消去又は全社	△ 1,947	△ 78	-	△ 1,930	△ 123	-	+16	△44	-
連結合計	12,203	610	5.0%	12,864	586	4.6%	+661	△23	△0.4pt

(注)24年度より、報告セグメントの業績をより適切に評価するため、全社の収益及び費用の配賦方法を変更しております。なお、23年度のセグメント情報についても、この変更を反映したものに組み替えて表示しています。

部門別売上高・営業損益（業績見通し）

単位:億円	23年度			24年度前回見通し(*)			24年度見通し			前年度比			前回見通し比		
	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率
インフラ	10,366	311	3.0%	11,100	510	4.6%	11,200	520	4.6%	+833	+208	+1.6pt	+100	+10	+0.0pt
社会システム	4,313	119	2.8%	4,500	230	5.1%	4,500	230	5.1%	+186	+110	+2.3pt	-	-	-
電力システム	3,462	182	5.3%	3,300	180	5.5%	3,400	190	5.6%	△62	+7	+0.3pt	+100	+10	+0.1pt
防衛・宇宙システム	2,589	10	0.4%	3,300	100	3.0%	3,300	100	3.0%	+710	+89	+2.6pt	-	-	-
インダストリー・モビリティ	17,106	1,188	6.9%	16,700	1,360	8.1%	16,700	1,190	7.1%	△406	+1	+0.2pt	-	△170	△1.0pt
FAシステム	7,664	879	11.5%	7,700	1,130	14.7%	7,300	880	12.1%	△364	+0	+0.6pt	△400	△250	△2.6pt
自動車機器	9,441	309	3.3%	9,000	230	2.6%	9,400	310	3.3%	△41	+0	△0.0pt	+400	+80	+0.7pt
ライフ	20,522	1,157	5.6%	20,800	1,560	7.5%	21,600	1,700	7.9%	+1,077	+542	+2.3pt	+800	+140	+0.4pt
ビルシステム	6,255	323	5.2%	6,300	500	7.9%	6,400	510	8.0%	+144	+186	+2.8pt	+100	+10	+0.0pt
空調・家電	14,267	833	5.8%	14,500	1,060	7.3%	15,200	1,190	7.8%	+932	+356	+2.0pt	+700	+130	+0.5pt
ビジネス・プラットフォーム	1,420	77	5.4%	1,500	100	6.7%	1,500	100	6.7%	+79	+22	+1.3pt	-	-	-
セミコンダクター・デバイス	2,898	298	10.3%	2,900	320	11.0%	3,000	360	12.0%	+101	+61	+1.7pt	+100	+40	+1.0pt
その他	8,435	299	3.6%	8,200	550	6.7%	8,100	530	6.5%	△335	+230	+2.9pt	△100	△20	△0.2pt
消去又は全社	△ 8,170	△ 47	-	△ 8,200	△ 400	-	△ 8,200	△ 400	-	△ 29	△ 352	-	-	-	-
連結合計	52,579	3,285	6.2%	53,000	4,000	7.5%	53,900	4,000	7.4%	+1,320	+714	+1.2pt	+900	-	△0.1pt

(*)前回: 2024年4月26日

(注) 24年度より、報告セグメントの業績をより適切に評価するため、全社の収益及び費用の配賦方法を変更しております。なお、23年度のセグメント情報及び24年度前回見通しについても、この変更を反映したものに組み替えて表示しています。

量産系事業の受注推移

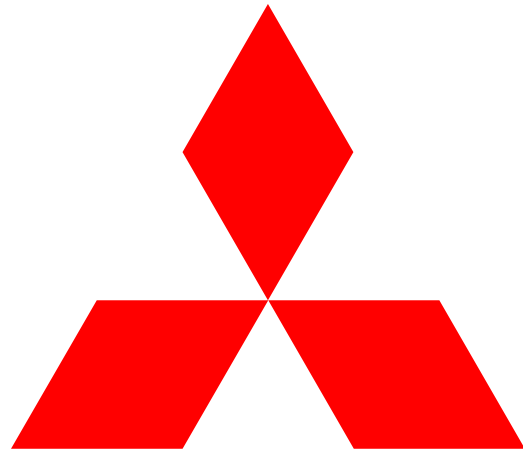
		23年度				24年度
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
FAシステム	YoY (前年同期比)	△43%	△35%	△28%	△19%	+8%
	QoQ (前四半期比)	△21%	△1%	△13%	+18%	+7%
セミコンダクター・デバイス	YoY (前年同期比)	△10%	+48%	△3%	+21%	△13%
	QoQ (前四半期比)	+17%	+14%	△35%	+39%	△16%

(注)量産系事業のうち自動車機器事業、空調・家電事業については、受注生産形態をとらない製品が多く、受注推移を示していません。

本資料に記載されている三菱電機グループの業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと大きく異なることがあります。

なお、業績等に影響を及ぼす可能性がある要因のうち、主なものは以下のとおりですが、新たな要因が発生する可能性もあります。

- ① 世界の経済状況・社会情勢及び規制や税制等各種法規の動向
- ② 為替相場
- ③ 株式相場
- ④ 資金調達環境
- ⑤ 製品需給状況及び部材調達環境
- ⑥ 重要な特許の成立及び実施許諾並びに特許関連の係争等
- ⑦ 訴訟その他の法的手続き
- ⑧ 製品やサービスの品質・欠陥や瑕疵等に関する問題
- ⑨ 地球環境(気候関連対応等)等に関連する法規・規制や問題
- ⑩ 人権に関連する法規・規制や問題
- ⑪ 急激な技術革新や、新技術を用いた製品の開発、製造及び市場投入時期
- ⑫ 事業構造改革
- ⑬ 情報セキュリティ
- ⑭ 地震・津波・台風・火山噴火・火災等の大規模災害
- ⑮ 地政学的リスクの高まり、戦争・紛争・テロ等による社会・経済・政治的混乱
- ⑯ 感染症の流行等による社会・経済・政治的混乱
- ⑰ 当社役員・大株主・関係会社等に関する重要事項



**MITSUBISHI
ELECTRIC**

Changes for the Better